

プ入 5月は前年比1割減 主力広葉樹チップがマイナス チ輸

(大阪通信) 五月のチップ輸入は八二万九、九二トで前年比一〇%減となった。主力の広葉樹チップが六五万七、〇二トにとどまり一五・三%減だった。針葉樹チップは一七万二、八八九トで一七・八%増加した。

針葉樹チップの輸入先はオーストラリア九万二、五二ト(三・九五倍)、米国四万二、一九五ト(四七・五%減)、カナダ一万九、一〇三ト(四六・三%増)、ニュージーランド一万八、九七二ト(二四・八%減)のほか中国九四ト、オランダ二ト。輸入先による明暗はつきり出た。

広葉樹チップはベトナム二〇万二、七三九ト(六四・八%増)、オーストラリア一五万二、七三六ト(二・四%減)、チリ一万一、九二八ト(五一・七%減)、タイ七万六二四ト(〇・三%減)、南アフリカ六万四、二〇〇ト(四二・三%減)、ブラジル三万三、二八八ト(三九・三%減)、マレーシア二万二、三〇〇ト(五六・七%増)など。その他小規模輸入としてフランス一四ト、米国二ト、ドイツ一七ト、エストニア一ト、カナダ一ト、インドネシア六ト、ベトナム、マレーシアが著増したもののチリや南アフリカの減少をカバーできなかった。

東洋紙業の前3月期

(大阪通信) 東洋紙業(株)(大阪市浪速区若原一三一八、小川淳社長)の前3月期決算は、売上高三二八億四〇〇万円の前年比〇・三%微減となった。営業利益二億三、六〇〇万円(四七・九%減)、経常利益五億八、三〇〇万円(二二・三%減)で、純利益が

一〇億三、七〇〇万円(五五・四%減)と半減した。

新興エンジンヤがドクター装置など受注好調

(静岡通信) 紙・パルプ機械設計、製作、メンテナンスの新興エンジンヤ(株)(富士市石坂九五、小野秀樹社長)は、製紙会社向けドクター装置の受注が好調だ。六月に西日本の製紙会社に三台納入し、順調に稼働している。このほか、製紙会社と製鉄会社から合計四台受注し納入準備中。また岳排清掃点検時に富士市内の製紙会社のシャワー装置新設工事を行うほか、メンテナンスも待機中。

23日に総会と感謝状交付

古紙C北海道地区委(北海道通信) 古紙再生促進センター北海道地区委員会(委員長 濱沖賢一 日本製紙北海道工場長)は二十三日、札幌市中央区の札幌全日空ホテルで平成二十五年度第二回地区委員会を開く。理事会、リサイクルパーパーフェア実行委員会、メーカー会議および合同会議を開く。また集団回収団体感謝状交付式も行う。

8月3日に小林製作所「小林祭」

(静岡通信) 製紙・産業機械の(株)小林製作所(富士市水戸島、小林俊雄社長)は八月三日午後一時から、本社屋前広場を会場に夏まつり「小林祭」を開催する。家族やOB社員、地域住民らとの親睦を目的に二三回目となる。社員による模擬店やステーションでさまざまな催しを行う。

御会葬御礼

弊社取締役会長
故 玉木周治(享年 九五歳) 儀
葬儀に際しましてはご多忙中にも拘らず遠路ご会葬下さり且つご懇篤なるご甲意を賜りご芳情誠に有難く衷心より厚く御礼申し上げます
早速拝趨のうえ御礼申し上げますのが本意でございますが略儀ながら紙上をもって御礼のご挨拶を申し上げます
平成二十五年七月十二日

近畿製紙原料専務商工組合
副理事長
葬儀委員長 山上 春美
喪主 玉木 周一
玉木紙料(株) 株式会社

コンテナ扱3年連続四国一

三島川之江港

◇…(四国通信) 国土交通省の二〇一二年港湾別外貨コンテナ取扱貨物量(速報値)によると、四国中央市の三島川之江港が四万四、七八九TEUとなり三年連続四国一となった。また国際フィーダーコンテナと国内コンテナを合わせたコンテナ取扱貨物量は六万五、一三〇TEUだった。同港は一〇年に三万七、三二六TEUとなり、〇九年まで六年連続四国一だった高松港を抜いてトップになった。

28日に富士まつり 花火大会に製紙や

関連企業も協賛
◇…(静岡通信) 富士市は二十八日、市内蓼原の中央公園周辺を会場に「富士まつり2